

令和元年度農林水産技術会議開催結果

農業技術センター

開催日	令和元年11月12日	開催場所	農業技術センター・足柄地区事務所
部会名	研究課題設定部会		
評価課題	カンキツの低樹高化		
評価委員	玉川大学農学部生物環境システム学科 教授 かながわ西湘農業協同組合 技術顧問（カンキツ生産者）		
評価概要	<p>技術の現場への普及に当たっては、糖度が上がるなど、これまでよりプラスの品質が得られるとよい。高齢の生産者や新規にカンキツ栽培に取り組む生産者にとって有用な技術となるよう期待している。</p> <p>また、これまでの樹勢コントロール技術は徐々に効果が弱まるものが多いが、今回の技術は10年後、20年後に効果が出てくることが想定され、期待している。生産現場の状況や農研機構の台木育成系統評価試験等の結果も確認しながら、今後の研究に取り組んでいただきたい。</p>		

開催日	令和元年11月19日	開催場所	農業技術センター・本所
部会名	研究成果評価部会		
評価課題	難防除害虫の行動制御技術		
評価委員	明治大学農学部農学科応用昆虫学研究室 准教授 神奈川県施設野菜組合連合会 会長		
評価概要	<p>生産現場へ活かせる新技術であり、普及へ向けて、使ってもらえる技術に仕上げしてほしい。多くの生産者は購入苗を利用している現状があり、苗業者との提携を視野に入れ、効果的な利用を含め実用化を進めてもらいたい。トマトなら県内に苗業者があるので、そこと協力されるのも良いのではないか。</p> <p>IPMから最近ではICM、クロープマネジメントということで、この研究成果は栽培を上手くコントロールした中で害虫防除、管理に取り組むきっかけ、一石を投じるものになり、今後の発展も期待できる。</p>		